



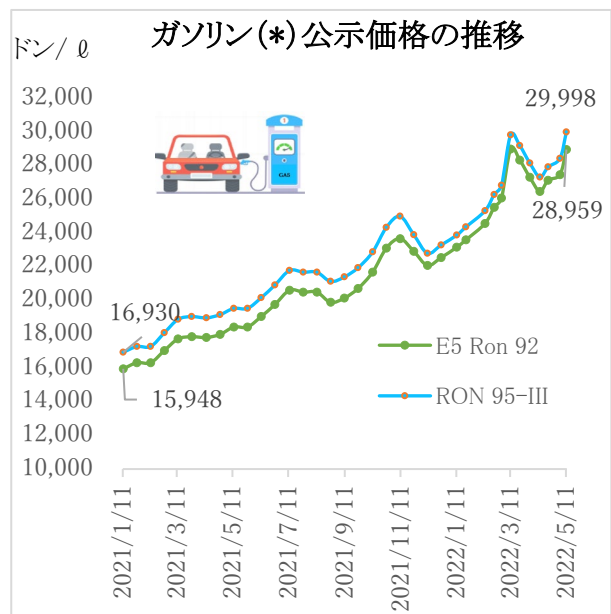
<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2022年5月27日

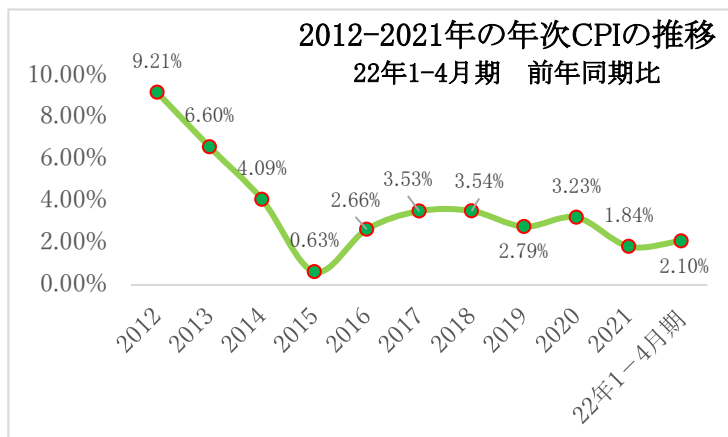
ベトナム 4月の消費者物価指数 (CPI) +2.64%

統計総局(GSO)によれば、2022年4月の全国消費者物価指数(CPI)は前月比+0.18%、21年12月比+2.09%、前年同月比では+2.64%上昇した。1~4月平均の上昇率は前年同期比+2.10%で、前年同期の+0.89%を大きく上回っている。年初4か月のCPIが上昇した要因は、①世界的な原油価格高騰の影響でガソリンの公示価格が10回で5千ドン近く(前年末比+20%相当)引き上げられ、ガスの価格が世界のガス価格上昇に対応して前年同期比+24.6%上昇したこと、②建設資材の価格が+8.51%、外食サービスの価格が+3.17%上昇したことなどが挙げられる。CPIの通年上昇率はベトナム政府が4%以下との目標を設定した。年初4か月の数字を見れば、同国がCPIを目標内に維持できると見込まれている。

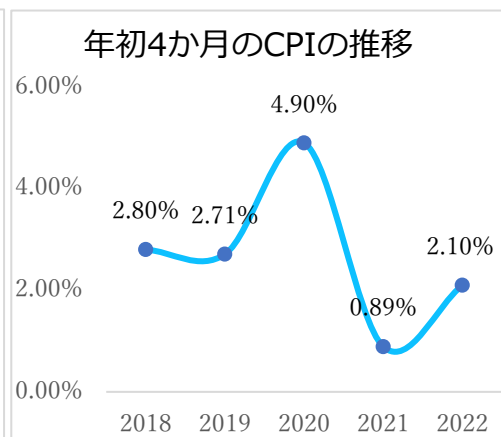


データの出所：商工省

*)ベトナムではガソリンがバイオ燃料 (E5Ron92) とハイオクガソリン (RON95-III) との2種類ある。ガソリン価格は通常10日-14日間で世界原油価格を1回再確認し調整するメカニズム。



データの出所：統計総局



以上